



高山西ロータリークラブ

例会報告

第 2630 地区 岐阜県 濃飛分区 創立 1966 年 1 月 15 日

- 例会日 毎週金曜日 12:30~13:30
- 例会場 高山市花里町 3-33-3 TEL 34-3988
- 大垣共立銀行 高山支店 4F
- 会長 斎藤 章
- 幹事 井辺 一章
- 会報委員長 伊藤 松寿



「穂高連邦の朝景」 蜘蛛 康介

<会長の時間>

本日は、後ほどの退任のあいさつに替えさせていただきます。

<幹事報告>

◎ガバナーより
・地区委員委嘱状 拝受



2012~2013 年度
広報・情報・CLP 委員
伊藤 松寿 様

2012~2013 年度
インターアクト小委員会委員
河渡 正暁 様



◎R I 日本事務局より

・7月のレートについて 1ドル 80円 (現行どおり)

◎ぎふ清流国体高山市実行委員会より

- ・ハンドボール応援イベント
- ・成功させよう「国体」応援しよう「ハンドボール」の開催について
- 日時 6月24日(日) 午前9時から午後12時40分
- 会場 飛騨高山ビッグアリーナ
- 内容 選手激励式、招待試合 等

<例会変更>

加茂東 … 7月5日(木) は第1回ガバナー補佐訪問・懇親会のため
18:30~ シティホテル美濃加茂 に変更
7月12日(木) は、定例総会のため、
シティホテル美濃加茂 に変更

<出席報告>

区分	出席	Make-Up	出席者数	会員数	出席率
前々回	39名	11名	50名	50名	100.00%
本日	45名	-	45名	51名	88.24%

<本日のプログラム> クラブアッセンブリー

S. A. A 脇本 敏雄

○基本方針
会場監督という立場から、例会会場並びに例会運営が格調高く
気品と風紀を保ちつつ、
会員と来訪者に良い印象を持
って頂けるよう努め、毎例会
が温かい雰囲気の中で楽しく有意義なものであることをモットー
に努力する。



- 1) 例会場の設営見直し
 - ・会長・幹事並びに指定席の位置の変更 (日本の伝統文化・慣習に配慮)
 - ・R I 月間テーマの掲載(年間10ヶ月の強化月間テーマの啓蒙)
 - ・テーブルクロスをビニールに変更 (約10万円の節約)
- 2) 例会食事に対する配慮
 - ・食事提供者3社との食事内容の協議
 - ・100万ドルの食事の実施
実施回数 6回/年間 金額 ¥194,525円
(台風12号及び東日本大震災の義援金・R財団への寄付)
- 3) 例会秩序の保持
 - ・無届欠席のフライング徴収の徹底(例会日午前10時までの届出
今年度の延べ人数 6名)
 - ・遅刻・早退(1時6分)の自主的なフライング申告
 - ・省エネの啓蒙により6月~9月クールビズの推進とパッチ着用
 - ・例会中の携帯電話使用禁止
 - ・大垣共立銀行の社内規定に基づき建物内での喫煙の禁止
 - ・例会中での会員相互の敬称を「さん」に統一する
- 4) 担当例会
 - ・10月14日 講師例会
 - ・元航空自衛隊 野首忠晴氏 (訓練体験の卓話)

これらは全て、高山西RCの伝統と格式を継承するものであります。
次年度も内田委員長のもと、ご協力を宜しくお願い致します。

職業奉仕委員長

河渡 正暁

メンバーは、副委員長に洞
口良一さん、委員に岡田賛三
さんと山下明さんです。



例会報告

職業奉仕委員会の意味は何か。私たちは職業人でありながらロータリアンであること、ロータリアンの基礎基本は4つのテストを実行する事であり。私たちが語る言葉と行いは、1932年に生まれた① 真実かどうか ② みんなに公平か ③ 好意と友情を深めるか ④ みんなのためになるかどうか の4つの確認をする事にあります。「生涯を通じて職場、家庭、そして地域社会で真実を語り、公平で好意と友情を築くこと」が職業奉仕という事がわかりました。そして「全ての関わりある人々に常に最善を尽くしているかどうか」という社会的責任を、ロータリアンはいつも意識しなければなりません。

そこで、色々な職場を訪問する事により、4つのテストがどのように行われているかを観察する事がロータリアンとして大切であります。視野を広くして、気づきとつながりと感動を得ることあります。

今年は「皆に公平か」と「皆のためになるかどうか」という視点から、高山市学校給食センターを10月21日訪問しました。そこでは

- ①子どもたちの健やかで丈夫な体づくりを目的
- ②育てる人、作る人、皆のお陰で食べられるという感謝をして
- ③食事のマナーを守り、助け合って楽しく食べること

この3つの基本行動指針で職場作りが行われていました。

もう一つの担当例会は、3月16日、私たちの関わっている地域社会を視点を捉えてのゲストスピーチとしました。今、高山市役所の1階に市民活動推進課という最も注目されている課があります。この課の担当は、町内会連絡協議会、各校区にある社会教育連絡協議会、子ども会育成連絡協議会、社教女性連絡協議会、青少年育成市民会議、PTA連合会、校区のスポーツ推進委員会、体験学習土曜教室、家庭教育充実、市民活動の補助金等。市民に関連する地域の団体の行動・情報をひとつにまとめることにより、市民を主役にするのであります。市民と団体と行政が三位一体となって「協働のまちづくり」をしようというものであります。つまり、共に支えあい、地域の絆、家族の絆を取り戻そうという事、この地域に住み続けたいという郷土を愛する心を育てることでもあります。

そこでロータリアンの会長が各団体の一員として、いくつかの団体に所属されています。ロータリアンも地域社会の一員として参加して、市民が何を考え、何を望んでいるかを理解すること、それに沿った形で、ロータリーの組織の考え方や方針を理解してもらう事が今後大切になってくると思います。ひとつ気付いた事があります。今、ロータリーが将来をみつめてCLPが強調されつつあります。一方的なPRでなく、地域社会に向けてのロータリーの存在意義の確認と、市民が何を考え、何を望んでいるかという双方向の部分強くする、それを総合的にとらえて5つの委員会で新しいビジョンを考えていこうという事だと気づかされました。



インターアクト委員長 寺田 昌平

委員長 寺田 以下、副委員長 蜘蛛手さん、委員に堺さん、道脇さんです。

基本方針は1. 地域社会への積極的な奉仕活動を支援する。2. 国際理解を深めるよう外国の人と交換交流活動を支援する です。

計画は以下の通り実施し、予算42万円決算は294,296円でした。

1. 高山RC高山西RC合同懇親会

H23.7.6(水) PM6:30～「はとや」にて開催。斐太高校 大家 校長、

顧問長尾先生、飛騨高山高校 顧問荒川先生、両RC会長、IAC正副委員長、地区IAC委員河渡 出席。予算5万円決算29,756円。

2. 韓国派遣

飛騨高山高校IAC部長 松原 有希さんへ7月8日(金)例会時、斎藤会長より派遣補助金6万円渡していただく。7月24日(日)～28日(木)泊5日 韓国派遣実施。予算決算6万円。

3. 第2630地区第34回IAC年次大会

8月9日(火)飛騨世界生活文化センターコンベンションホール午前10時開会午後4時閉会。本来ならば2日間の年次大会でしたが、会場として予定していた国立乗鞍青少年交流の家が3月11日の東日本大震災の被災者受け入れ先として指定されたため、年次大会の計画がままならずやむなく1日での開催となりました。準備委員長田近毅さん、副委員長 河渡正暁さんはじめ11名の実行委員の皆さん、そしてクラブ会員の皆様に多大なご理解とご協力を賜り無事終了しました。8月6日より10日までの5日間、韓国訪問団のお世話を直前会長の鍋島さん、直前ガバナー補佐の伊藤さんには、中部国際空港への出迎え、見送り、ひだホテルプラザでの歓迎会、市保健センターでのホームステイ先との顔合わせ会、8日のバスでの白川郷散策引率等、大変なご苦勞をかけました。予算16万円決算8万円(登録料以外は特別会計より支出のため)

4. 「地球のステージ」講演:桑山 紀彦氏

8月9日(火)午後7時より飛騨世界生活文化センターコンベンションホールにて、一般市民向けに開催。

主催:「地球のステージ」飛騨高山実行委員会 共催:高山西ロータリークラブ、(財)たかしん地域振興協力基金、高山ユネスコ協会、平和メディック(株)、いのちのサポートひだ、高山社会福祉協議会。予算決算3万円。

5. IAC飛騨地区協議会

9月19日(祝)、下呂にて益田清風高校ホストにて開催。西RC会長幹事、IAC副委員長蜘蛛手氏、飛騨高山高校顧問先生および部員総勢16名出席。今年度、本来のホストは飛騨高山高校でしたが、年次大会のホストと重なったため順番を変えていただきました。24年度は西RCがスポンサーとなります。

予算8万円決算64,200円

6. IAC顧問教師部会

H24.5.20(日)三重県四日市市。飛騨高山高校IAC顧問荒川先生、次期IAC委員長蜘蛛手さんの2名出席。予算4万円決算29,840円。

国際奉仕・友好クラブ委員長 門前 庄次郎

副委員長に野戸 守さん 委員に 山本 善一郎さん 挟 土 貞吉さん と大先輩に囲まれてやらせて頂きました。

基本方針を「国際間の理解と親善と平和を推進する」というロータリーの国際奉仕の概念を理解し、国際交流に努める。また、青少年交換留学生の意義を今一度考え、理解を深める。 としました。

上半期は8月のインターアクト年次大会の時の 桑山紀彦さんの「地球のステージ」の夜の部に少しお手伝いをさせていただきました。

また 2月17日の担当例会の折には、2630地区国際青少年交



例会報告

換副委員長で下呂ロータリーの 向井龍三様にご来訪頂き、この地区の交換留学生の状況は現在どの様になっているか、また実際に留学生を受け入れられて居られますので、その辺のお話を頂きました。

当西クラブも 12・3 年前は「交換留学生」事業をやっておりましたが、現在は対象の高校生もメンバーの家族の中に居らず、事業自体が行われていません。今年度若い新入会員が多く入って見えました。その方たちのご子息等を対象に、事業が再開される道筋が見えて来るといいと思っています。

来年の委員長の鴻野さんが再開すべく張り切って見えます。今年度何も出来なかった分、来年度に期待をさせて頂いて、国際奉仕委員会の御礼の報告とさせていただきます。

有り難うございました。

ロータリー財団委員長

平 義孝

ロータリー財団委員会は平、内田さん、山本さん、菱川さん。財団の基本方針は世界の貧困救済を会員の皆様に理解していただくよう努力する。



そこで会員の皆様方に毎月第一例会と第二例会に財団募金箱を回し、月1回1,000円のご寄付をお願い致しました。今年度は、昨年の4月から今年の3月までの寄付金額490,913円を財団本部へ送金し寄付することができました。また、ベネファクターは斎藤会長にお願いしを1,000ドル(1ドル80円)送ることができました。

それから100万ドルの食事(お弁当)は年6回行い差額金194,525円の内、昨年の10月に台風12号災害義援金として5万円、11月に東日本大震災義援金として45,000円をガバナー事務所へ寄付、今年の3月に一人当たり20ドルを年次寄付として74,880円ロータリー財団へ、合計169,880円を支出。収入・支出の差額金24,645円を西クラブの財団口座に入れてあります。また、昨年の11月はロータリー財団月間であり当クラブ伊藤松寿さんにスピーチをお願いし財団の理解と未来夢計画についてお話をし理解を求めました。

この一年間、皆様方のご協力心より感謝を申し上げ、報告といたします。

米山奨学委員長代理

副委員長 堺 和信

委員長の村瀬勝彦さんが病気療養中ですので、副委員長の私が1年間代行をさせていただきました。委員として、狭土貞吉さん、垣内秀文さんがみえます。



基本方針は、「米山奨学事業について会員に理解を求め、支援に協力する」です。9月30日の担当例会では、米山奨学事業に対しご理解をいただき更なるご寄付をお願いいたしたく、地区の米山奨学委員会委員長の内藤篤さんをお招きし、米山奨学事業推進の根幹をなす寄付金の現状や、2630地区と高山西ロータリークラブの累積寄付額、米山奨学事業の理念と「遠景」としての社会奉仕活動であることをご説明いただきました。

した。

年度末となりましたが、何人かの方に寄付のお願いをさせていただきまして、15名の方から合計11万円いただくことができました。有難うございました。

退任挨拶



幹事 井辺一章

一年間なんとか無事幹事を務める事が出来ました。本当にありがとうございました。

思い起こせば昨年「一年間頑張って行こう」と斎藤会長と共にスタートいたしました。事務局中澤さんがケガをして入院されました。会報委員長伊藤さんも毎日事務局に来て会報を作られました。丁度インターアクト年次大会が飛騨高山高校ホストという事で苦勞もいたしましたが今では良い思い出です。予算も少なく会員増強しかないという事で阪下増強委員長の元皆で努力いたしました。月に一回打ち合わせをして一ヶ月の動きを話し合い現在の新会委員に入会していただく事が出来ました。阪下さんありがとうございました。

一年間、本当に皆様のおかげでここまで来る事が出来ました。ありがとうございました。



会長 斎藤 章

先週と今週にかけて各委員長さんの報告を聞かせて頂き、この1年間の色々なことが思い出されました。まず年度始めの中澤さんの入院によりすべての予定が狂ってしまい、会報・IAC年次大会・会計の問題などてんでこ舞いのうちになんとかしのびました。予算では多額の繰り越し金を頂いのですが、実際はかなり厳しい緊縮予

例会報告

算を組まざるをえない運営形態でしたが、なんとか各委員会の骨折りでやり繰りもできたようです。会員増強委員会の努力の結果、多くの(12人)新入会員の入会により次年度へも多額の繰り越し金を残せたと思います。今年度は、IACの年次大会がメイン行事でした。例年2日間の開催であったものが、事情により1日みの開催となりIAC準備委員会も含めて諸問題を解決して頂いて、これも無事なんとか終わりました。来年、再来年と大きな事業はないようですが、3年後には友好クラブである台北東海クラブの十周年で、当クラブからも出席も必要と思います。4年後には、当クラブ50周年記念事業もあります。ここ1年~2年はクラブの充実を図って頂ければと思います。交換留学生についても努力して頂いたのですが、これも次年度以降の課題として残りました。副会長には代理をして頂く機会を作れず、申し訳ありませんでした。色々なことがありましたが、本当に1年間ありがとうございました。これをもって退任のご挨拶とさせていただきます。

<ニコニコボックス>

●齋藤 章さん

①今年度最後の例会です。クラブアッセンブリーの残りの6委員長さん、よろしくお願ひ申し上げます。

②この1年間会員の皆様にはお世話になりました。ありがとうございました。

●井辺 一章さん

皆様1年間ご指導ありがとうございました。スタート地点では不安も一杯ありましたが、何とかここまで来ました。齋藤会長、理事・役員の皆様ありがとうございました。

●折茂 謙一さん、米澤 久二さん

齋藤会長、井辺幹事、1年間お疲れさまでした。来月からもご指導よろしくお願ひします。

●小森 丈一さん

齋藤会長、井辺幹事、1年間ご苦勞様でした。次年度も役員理事として、ロータリー財団の「未来の夢計画」のご指導を宜しくお願ひ致します。

●鍋島 勝雄さん

齋藤・井辺丸も今日無事着岸出来、ご苦勞さまでした。去年の事を思い出しています。

●古橋 直彦さん

齋藤会長、井辺幹事、1年間ご苦勞さまでした。また各委員長にも会の運営にご尽力頂き誠にありがとうございました。

●新田 敬義さん、伊藤 松寿さん、田近 毅さん、内田 幸洋さん、門前 庄次郎さん

会長幹事様、1年間ご苦勞様でした。

●阪下 六代さん

今年度の会員増強につき、齋藤会長、井辺幹事には格別のご指導、ご支援を賜り、お陰様で望外の成果を挙げる事が出来ました。ご両名のご尽力に対し、改めて厚く御礼を申し上げます。

●寺田 昌平さん

- ①インターアクト年次大会、2日間の予定を諸事情で1日となり、ロータリアンの皆様にご協力賜わりありがとうございました。
- ②本日のクラブアッセンブリーでI A委員長解放されます。何とか終える事ができます。少しだけ。

●河渡 正暁さん

本年度、職業奉仕委員長をさせていただきありがとうございました。委員長をすることに勉強させていただき「ロータリークラブ」というものが少しずつ理解出来るようになりました。職業奉仕は4つのテストが生まれた原点であります。「さかのぼり世界史」ではないですが、1932年にタイムスリップしてみたい気持ちになりました。本日公職あり早退します。

●S. A. A 脇本 敏雄さん、垣内 秀文さん、寺田 昌平さん、小林 勝一さん、鴻野 幸泰さん、河尻 浩次さん

齋藤会長、井辺幹事、一年間ご苦勞さまでした。S. A. Aとして毎例会が楽しく有意義なものであるよう努めて参りましたがいかがでしたでしょうか?なにかとご協力をいただき有難うございました。

●親睦 堀川 和士さん、道脇 清春さん、河尻 浩次さん、

大村 貴之さん

今年度1年間、親睦委員会にご協力ありがとうございました。齋藤会長、井辺幹事無事大航海を終えられご苦勞様でした。ゆっくりお休みください。

●ニコニコ 田中 正躬さん、垣内 秀文さん、洞口 良一さん、野戸 守さん

齋藤会長・井辺幹事、一年間大変御苦勞様でした。また、会員の皆様におかれましては、毎週毎週楽しいメッセージをつけニコニコBOXにご協力いただき感謝しております。ありがとうございました。なお、ニコニコ大賞、ニコニコ賞は厳粛な審査の上決定し、新年度発表させていただきます。宜しくお願ひ致します。

●堺 和信さん

齋藤会長井辺幹事、一年間ご苦勞さまでした。折茂さん、先日は大変ご馳走様でした。来年度頑張らせていただきます。

●小田 博司さん

齋藤会長・井辺幹事、一年間御苦勞様でした。色々な事があり変化に富んだ一年間だったと思います。舵取りが良かったのでしょうか。各委員長様もご苦勞さまでした。次期、門前親睦委員長主催の立ち上げ会、大いに盛り上がりました。今日は総代会とバッティングしました。お休みします。

●下屋 勝比古さん

折茂先生の「あなたのバラード」最高でした。よろしくお願ひします。今年度役員の皆様、お疲れ様でした。

●塚本 直人さん

本年度途中で入会しましたが、今日で最後の例会となりました。皆様には大変お世話になりました。ありがとうございました。そして先週より僕と同級生の小瀬さんが入会しました。新米の二人ですが宜しくお願い申し上げます。

●小瀬 真之介さん、山藏 真輔さん

温かく入会させていただきありがとうございました。今後とも宜しくお願いいたします。

●東 庄豪さん

皆様、一年間お疲れ様でした。微力ですが楽しいロータリーになる様、私もがんばります。

●垣内 久男さん

7月1日の会長幹事慰勞激励会には、まぼろしの塩屋もものワインを試飲していただくようにしています。私も参加させていただきます。楽しみにしておいて下さい。